

目次

02 企業理念

03 トップメッセージ

11 価値創造ストーリー

11 J-オイルミルズの歩みとこれから

13 J-オイルミルズの価値創造モデル

J-オイルミルズの価値創造事例

15 特集①

新たな価値を創造する 「おいしさデザイン工房」オープン



17 特集②

「長調得徳®」を10年ぶりにリニューアル、 「あぶら」の価値をさらに拡張させました



編集方針

本報告書はJ-オイルミルズの中期的な企業価値向上に向けた取り組みを紹介することを目的に発行しています。

2018年度版は、2017年度から始まった第五期中期経営計画の進捗状況を、トップメッセージにて説明するとともに、事業戦略と経営基盤強化(ESG経営の推進)の結合性を意識して構成しています。また、さらなる活動推進や情報開示の高度化に向けて、今回も特定非営利法人循環型社会研究会の山口氏より貴重なご意見をいただき、巻末に掲載しています。

今後も当社グループの取り組みを報告し、ステークホルダーの皆さまとのコミュニケーションをさらに促進することを目指します。

報告対象期間

本レポートでは、当社グループの2017年度(2017年4月1日~2018年3月31日)の活動を主に報告しています。当該年度以外の取り組みも一部掲載しています。

報告対象範囲

財務データは連結決算、環境データの範囲は、千葉工場、横浜工場、静岡事業所、浅羽工場、神戸工場、倉敷工場、若松工場です。

将来に関する予測・予想・計画について

本レポートに記載している将来予測は、記述した時点で入手できた情報に基づいて作成したものであり、事業環境の変化などにより結果が異なる可能性があります。

19 事業概況

19 油脂事業

20 油脂加工品事業

21 食品・ファイン事業

22 新商品情報

23 パフォーマンスハイライト

25 経営基盤強化

25 J-オイルミルズの事業とESG経営

27 コーポレート・ガバナンスの強化

33 品質保証体制強化

35 環境負荷低減の取り組み

37 人財マネジメント戦略

41 CSR調達

42 地域社会への貢献

43 第三者意見

44 会社情報

発行年月日

2018年11月

参考としたガイドライン

- ・ 環境省「環境報告ガイドライン(2012年版)」
- ・ Global Reporting Initiative「GRIサステナビリティ・レポートング・スタンダード」
- ・ 一般財団法人日本規格協会「ISO26000:2010社会的責任に関する手引」
- ・ 国際統合報告評議会(IIRC)「国際統合報告フレームワーク」
- ・ 経済産業省「価値協創のための統合的開示・対話ガイダンス」

WEBサイトのご案内

本レポートは、従来投資家向けに発行してきた『ビジネスレポート』と、あらゆるステークホルダー向けに発行してきた『CSR報告書』を一冊に統合し、当社の企業価値をトータルに報告するものです。本レポートに掲載できない詳細データについては、当社のWEBサイトに公開しています。本レポートの報告内容は、当社のあらゆる活動の中でも、多くのステークホルダーにとって重要な情報を優先しています。

IR情報 <http://ir.j-oil.com>

環境・社会活動 <http://ir.j-oil.com/csr>